

11月1日(土)14:00
@中之口先人館

第三十六代横綱羽黒山生誕百周年記念
羽黒山音楽祭

Day
1



Piano

ピアニスト

小杉真二



小杉真二

新潟県南区(旧白根市)出身。

新飯田小・中学校, 三条高等学校より国立音楽大学に入学の後, 大阪芸術大学に編入学し, 首席で卒業し学長賞を受賞。
1990年より国際ピアノコンクール上位入賞 (新人音楽コンクール 第1位, 国際ピアノデュオコンクール グランプリ, PTNAヤングピアニストコンペティション 金賞 他)。

1993年マルサラ国際ピアノコンクール(イタリア)入賞。

これまでに, リサイタル, 東京交響楽団をはじめとするオーケストラとの共演, ゲートトリオ, ベルリン・フィル八重奏団との室内楽の共演などコンサート活動を行っている。

故児玉邦夫, 故H・ピュイグ=ロジェ, クラウディオ・ソアレス, ジュリア・ガネヴァ, コンスタンティン・ガネフの各氏に師事。

<プログラム>

ベートーヴェン作曲
ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調Op. 27-2「月光」

リスト作曲
超絶技巧練習曲「雪かき」
ラ・カンパネラ

~*~*~*~

ショパン作曲
ノクターンOp. 9-2
幻想即興曲
ノクターン嬰ハ短調遺作
アンダンテスピアナートと華麗なる大ポロネーズ

11月2日(日)14:00
@中之口先人館

第三十六代横綱羽黒山生誕百周年記念
羽黒山音楽祭

Day
2



JAZZ

なお・さいとう+1



メンバー

P.篠田 道朗
B.亀田 幸典
D.なお・さいとう
+ Vo. KANA E

《Drums. なお・さいとうプロフィール》

12月25日生まれ。新潟市出身。

幼少時はクラシック音楽の、中でも歌曲が好きで父の指示で、楽譜本の音符の下の原語の又、下に書かれたカタカナ表記のドイツ語やイタリア語、英語等を見て名曲の数々を歌わせられていた…。小学校の頃は合唱部。ボーイ・ソプラノの高音で美しい声を競う。声変わりしてからは低音を鍛え、学校アナウンサーとして小・中・高校を過ごし、NHK入りを夢見〜プロを目指す。15才、高1の夏、洋楽POP S、特に演奏ものの好きな兄のレコードから、ベニー・グッドマン楽団の名曲『シング・シング・シング』を聴き、その中のドラム・ソロにあこがれてドラムを始める。すっかりドラムにハマリ方針転換。新潟明訓高校を中退して17才で新潟市でプロ入り、18才にて上京。東京でプロ活動を始める。当時スイング・ジャーナル誌というジャズ雑誌での人気投票1位を数年間維持していたジョージ大塚を始め、日野元彦、ジミー竹内、つのだ☆ひろ、そうる透、など当時のトップを行く各氏らに奏法を師事。

ジャズ・ヴォーカルを水島早苗に師事。

20才の頃、千昌夫、菅原洋一、武井義明、等の専属バンドとして日本各地を公演。
23才の時にクラリネットの藤家虹二(フジカ コウジ)クインテットへ入団(ひらけポンキッキ、あなたのメロディ、ふるさとの歌祭り、NHK番組のお知らせ、銀座ナウ、他)ザ・プラタース日本公演ツアーのサポート・バンド・ドラマーを勤める
キング・レコーディング・オーケストラ在籍
テイチク・レコード・オーケストラ在籍

VAN 99 ワークショップ・オーケストラではCベイシー、Dエリントン等スタンダードものの基礎を学び、銀座山野楽器後援によるドン・エリス研究の変拍子専門のジャズ・オーケストラなどにも参加。今思えば両方のオーケストラとも、ブルーコーツ、ニューハード、シャープス&フラッツ、東京ユニオン等トップ・バンドに在籍する、意欲の塊な若手演奏家達が集まる、『虎の穴』の様な所ではありました。又、渋谷のライブ・ハウスに毎週木曜日昼間出演、スタンダード・ジャズから現代音楽、前衛的なフリー・ジャズまで幅広く研究、演奏活動。25才になり、岡本章生(オカモトアキオ)とゲイ・スターズ・オーケストラに加入(8時だヨ!全員集合!、ロッセアのアルバム、他、テレビの歌番組多数)。この間、N響、新日本フィル等と共演。指揮者の石丸寛、朝比奈隆、岩城宏之、氏、声楽の五十嵐喜嘉氏らとも共演。

新潟市へ帰郷後はクラシックのネーベル室内合奏団と共演、新潟市民吹奏楽団、等に参加。
アップ・ビート・ジャズ・オーケストラを始め様々な、ジャンルを問わぬ各種ビッグ・バンドに参加。
アップ・ビートJ Oではクラリネットの北村英治氏らと共に、米モンテレー、ロサンゼルス、テナーサクスの中村誠一氏らと共にベトナム・ハノイ、香港、等を歴訪、公演旅行。

一時期、単独で米国へ渡りニューヨーク市に在住。ライブやコンサートにて活動。
北村英治(クラリネット)、中村誠一(テナー・サクス)、向井滋春(トロンボーン)、土岐英史(アルト・サクス)、森川周三(トランペット)、エリック宮城(トランペット)、マルタ(アルト・サクス)らの歴々と共演。
渡米直前に新潟市で行った川口雷二(ドラムス)とのドラム合戦は超満員、今や伝説的ライブとなる。
帰国後も横浜のライブ・ハウスで、このドラム合戦の企画をしばらく継続する事となる。

高校吹奏楽部の指導やドラム教室、講習会などでの後進の指導も行っている。
歌の他、司会業、作詞、作曲もこなす。

現在新潟県内を始め各地でのライブ活動やコンサートの他、イベントやパーティー等にて活動中。

又激動の、波乱万丈な人生の中にもあくまで前向きに生きる事を語る講演会や、ドラムや打楽器、リズムを生かした出張体験型授業、講習会などの活動も行っている。